

リサイクルへのご協力 ありがとうございます

組合員さんのご協力でリサイクルは普及、定着し、
共同購入・個配や店舗で回収された多くの品目が再資源へと生まれ変わります。

また、リサイクル活動で得られた収益金が
「コープかがわのエコ基金」として積み立てられ、
環境保全活動に活かされています。
今後とも、リサイクルへのご協力を
お願いいたします。

2014年度の回収実績 (2014年4月～2015年2月まで)

牛乳パック	25.78t (約80万パック)	共同購入カタログ、 注文用紙	1859.18t (毎週配布のカタログ 約310万部)
アルミ缶	27.96t (約140万個)	共同購入シッパーの内袋	6.19t (約75万枚)
スチール缶	7.12t (約18万個)	古雑誌、新聞	197.49t
食品トレイ	32.39t (約500万個)	廃食油	5.46t
卵パック	5.52t (約55万パック)	ペットボトルのキャップ	5.45t (約180万個)
ペットボトル	33.62t (約56万本)		



なんと
東京ドーム1.5個分の
CO²削減に
つながりました!



コープかがわのエコ基金

県内の環境保全活動を、コープかがわの組合員と地域の環境活動団体とともに推進し、
美しい郷土づくりに寄与することを目的として、2004年4月に設立。

コープかがわ全体で
取り組んだこと

環境を守る大切さを学び、できることを考えました

ダンボールコンポスト学習交流会を開催

コープかがわでは、家庭の生ごみを微生物によって分解して堆肥化する「ダンボールコンポスト」の普及啓発活動に取り組んでいます。今年度は、コープ香西、コープ文化センター丸亀の2会場で学習交流会(全2回)を開催。また、丸亀市との協同事業として、城乾コミュニティセンターでも学習会を実施いたしました。



コンポストの扱い方を
真剣に聞いています。
【コープ香西】

地域の中でも広がっています。
【城乾コミュニティセンター】



育てたコンポストの土を持ち寄り、
それぞれの様子を情報交換しています。
【コープ文化センター丸亀】

学習会の講師
香川 和代さん



各会場とも
熱心な意見交流がなされ、
少しでも生ごみの削減に
努力したいという思いと、
堆肥となったあかつきには、
花や野菜を育てるのを
楽しみにされている様子が
うかがえました。

ダンボールコンポスト 体験者の声

- 分解される様子がおもしろくて、毎日箱の中を見るのが楽しかったです。
- 早く自分で作った堆肥で野菜を作りたいです!

ダンボールコンポストの資材は
共同購入・店舗で購入いただけます。
あなたもちょっと循環型生活を
始めませんか!



※共同購入ではいつでも注文できます。
詳しくは配送担当者まで。
またコープ店舗では、サービスカウンターでご注文を
承ります。(取り寄せとなります。)

エコバス見学ツアーを実施

循環型くらしの大切さを学ぶ エコファーム(循環型農園)見学



参加者の感想

- コープで出た残さを利用して堆肥を作り、さらにその堆肥で作物を作るという食のリサイクルを実現しているのはすばらしいことだと思いました。まさに「エコ」。こんな活動が全国的に広がればいいと思います。
- 土作りがいかに大切なことなのかが分かりました。生ごみから堆肥を作る食品リサイクル、普段から心がけていきたいと思いました。

親子で環境について考える クリーンセンター見学



参加者の感想

- あまりのごみの多さにビックリしました。収集した後、細かく分別されていることが分かり、普段の分別が大切だと実感しました。個人の意思を高めることも必要ですね。(親)
- クリーンセンターのたくさんのごみを見てびっくりしました。ちゃんとわけて捨てようと思いました。(子ども)

親子で自然にふれあう 綾川ウッズ(里山竹林整備団体)体験



参加者の感想

- いもほり、焚き火、竹を割る…昔は当たり前のように見られた光景が、現在では「企画」しないと子どもたちに伝えられないことに淋しさを覚えました。山や森林を守ることの大切さ、山の恵みのありがたさを感じることができました。(親)
- 竹細工(風車)、はじめてで楽しかった。きれいにまわって嬉しかった。(子ども)